

# 広島県水道広域連合企業団の水道マッピングシステム運用保守業務

## 仕様書（案）

令和7年7月

広島県水道広域連合企業団 技術管理課

# 目次

1	業務名	1
2	システム運用保守要件	1
	（1）運用保守体制	1
	（2）運用保守作業	1
	（3）水道標準プラットフォームを活用する場合の運用保守	1
	（4）保守対象外	1
3	データ更新	2
	（1）導送配水施設データ	2
	（2）給水装置データ	2
	（3）ファイリング	2
	（4）地形データ	2
	（5）漏水情報の登録	2
	（6）背景地図の更新	2
	（7）データ更新における水理解析データの調整	2
	（8）年間予定数量	2
	（9）契約手法	2
4	成果物	2

## 広島県水道広域連合企業団の水道マッピングシステム運用保守業務（案）

### 1 業務名

広島県水道広域連合企業団の水道マッピングシステム運用保守業務

### 2 システム運用保守要件

#### (1) 運用保守体制

- ア 障害時は即時対応が可能なサポート体制をとること
- イ 受注者は障害発生時に備え、適切で迅速な連絡体制を構築すること
- ウ 水道企業団のすべての職員が Microsoft 365 のユーザであり、受注者からのゲスト招待などにより連絡体制を構築することも可能である

#### (2) 運用保守作業

##### ア 作業内容

- システム運用開始後、何らかの障害などが発生した場合は、水道企業団の通信基盤を提供する事業者と連携し、速やかに障害を切り分け対策を講じること
- アプリケーションが稼働するサーバ OS やミドルウェアなどの基盤を運用保守すること
- アプリケーションが稼働するサーバ OS やミドルウェアなどのバージョン情報などを管理し、システムを適切な状態に保つこと
- アプリケーションが稼働するサーバ OS やミドルウェアなどにセキュリティ上、危険な脆弱性が発見された場合は、受注者は新たな費用を発生させることなく、速やかにバージョンアップなどの対応を行うこと
- 「広島県水道広域連合企業団の水道マッピングシステム統一業務」の範囲外の情報システムの運用保守は、本業務の対象外とする
- 対象製品の使用に関する問い合わせなどに対して、チャット、電子メール、電話などによりサポート（平日午前9時から午後5時）を行うこと
- 対象製品に関する最新の情報を提供すること
- 対象製品のバージョンアップ版の提供及びバージョンアップに伴う説明資料等の提供
- 年度移行に伴うユーザ設定等の定期サポート（1回/年）を実施するとともに、年度途中のユーザ追加等に伴う設定作業に対応すること
- 技術的事項の相談対応
- 軽微な設定調整及び機能改修・追加
- システムの利用状況を定期的に精査し、発注者へシステム運用に係る適切な通信回線や各種サービス等の利用について提案すること

##### イ 作業方法

運用保守において、クライアント端末への設定などが必要な場合は、現地対応のほか、水道企業団が利用している MDM による対応が可能である。

なお、MDM を活用する場合は、MDM を運用している水道企業団のヘルプデスク業務の受注者との調整を要するため、発注者へ協議すること。

#### (3) 水道標準プラットフォームを活用する場合の運用保守

水道標準プラットフォームを活用する場合の水道標準プラットフォームの運用保守は「水道標準プラットフォーム仕様書」のとおり。

#### (4) 保守対象外

以下に記載する内容については、保守対象外とする。

- ア 発注者の使用上の責により発生した障害
- イ 天災地変及びその他不可抗力による障害
- ウ マニュアルに記載された操作方法以外の方法により発生した障害

### 3 データ更新

次の各データをシステムに格納すること。更新頻度などについては、提案するシステムの利用環境やユーザの利便性を考慮し、提案すること。

#### (1) 導送配水施設データ

発注者が提供する工事完成図書を基に、導送配水施設のデータを更新すること。

#### (2) 給水装置データ

発注者が提供する給水申請書データを基に、配水管からの分岐から水道メータまでの給水施設のデータを更新すること。

#### (3) ファイリング

発注者が提供する工事完成図及び給水申請書データを整理し、対象施設と紐付けし、システムへ格納する。

#### (4) 地形データ

新設道路や開発等による地形の変更について、航空写真、道路台帳平面図、開発許可申請等の図面を利用し更新を行う。更新箇所は発注者より指示する。

#### (5) 漏水情報の登録

発生した漏水履歴をシステムへ格納すること

#### (6) 背景地図の更新

道路改良などにより地形が変更となる箇所を修正すること

#### (7) データ更新における水理解析データの調整

データ更新作業後、水理解析が正常に動作することを確認し、異常があれば調整を行うこと。

#### (8) 年間予定数量

種別	数量	備考
管路更新延長 (km)	70	総管路延長の約1%
給水装置工事件数 (戸)	4100	
地形データ (km)	10	道路延長
漏水履歴 (件)	110	
背景地図	受注者の提案する地図データにより適宜	

#### (9) 契約手法

データ更新に係る数量は毎年度変動するため、データ更新に係る契約額については、「3 (8) 年間予定数量」に示す種別毎の単価契約の締結を予定している。

なお、年間予定数量に示す数値は、全事務所でマッピングシステムの運用が開始された際の概算数量である。

### 4 成果物

本業務における成果物は次のとおり。

ア 業務報告書 (議事録、要件定義書、設計書等)	1 式
イ 給配水管データ (サーバ格納)	1 式
ウ ファイリングデータ (サーバ格納)	1 式
エ 地形データ (サーバ格納)	1 式
オ 管網解析データ (サーバ格納等、事業者が提案するシステム構成による)	1 式